

## 越谷市の「まん延防止等重点措置」解除を受けて

2021年6月24日  
埼玉県立大学 学長  
星 文彦

6月21日から越谷市の「まん延防止等重点措置」が解除されました。しかしながら、隣接するさいたま市および川口市、東京都は「まん延防止等重点措置」の適用が継続されます。また、対象区域外も含めて埼玉県からは協力要請がなされる状況です。さらに、変異型ウイルスの感染拡大も懸念されています。学外での本学学生の感染事例も報告されたところがあります。このような状況を鑑み、本大学の警戒レベルは「3」を継続致します。

本学は、昨年からの新型コロナウイルス感染症拡大の中で、感染予防対策を厳格に実施し、学生の皆さんの保健医療福祉を学ぶ者としての自律した感染予防行動により学内感染を未然に防いでいます。

感染拡大への最良の対策であるワクチン接種も急速に進んでいますが、今までの学生および教職員による感染予防行動の努力を無駄にしないように、もうしばらくの間、活動制限にご協力頂くよう、お願い致します。引き続き、学外での会食も自粛してください。自分自身だけでなく、周囲の友人、家族の健康を守るためにも感染予防行動に徹してください。

昨年以來、授業はオンラインを中心に進めて来ましたが、今後ワクチン接種が進み、感染リスクが軽減されることを前提として、後期に向けては入構制限の緩和や対面授業や学内でのサークル活動などの「自由な学内活動」が再開できるよう検討しています。

学生の皆さんの新型コロナ感染対策への、更なるご協力をお願い致します。

みんな、一致団結して頑張りましょう！